

\*前期比：D I・季節調整済

景況

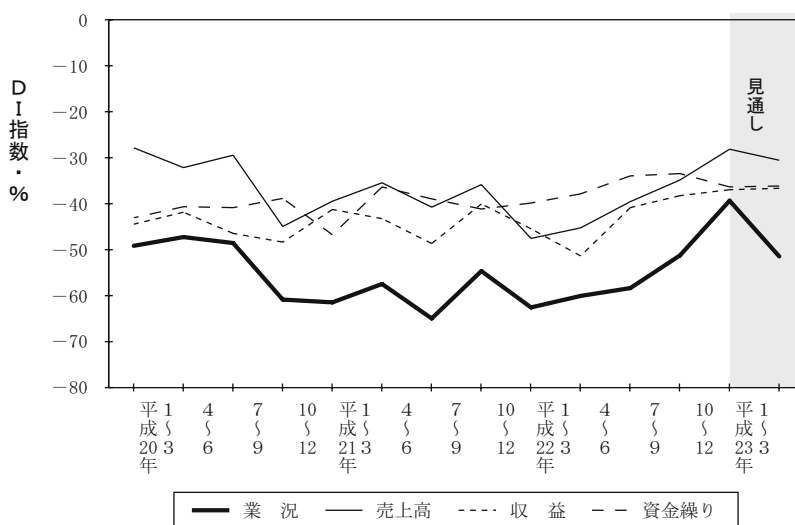
今期の業況判断DI値は-39と前期の予想DI値を8ポイント上回り、実績に比べると12ポイント改善する結果となりました。売上、収益は改善しましたが、資金繰りは後退しました。設備投資については、車両を中心に前期に比べ6ポイント増加し、15%の実施となりました。

来期の予想業況判断DI値は-51と今期より12ポイント悪化、5期振りに下降すると予想しています。売上は後退し、収益、資金繰りは横ばいで推移すると予想しています。設備投資については、事務機器を中心に今期に比べ5ポイント減少、10%の実施と予想しています。

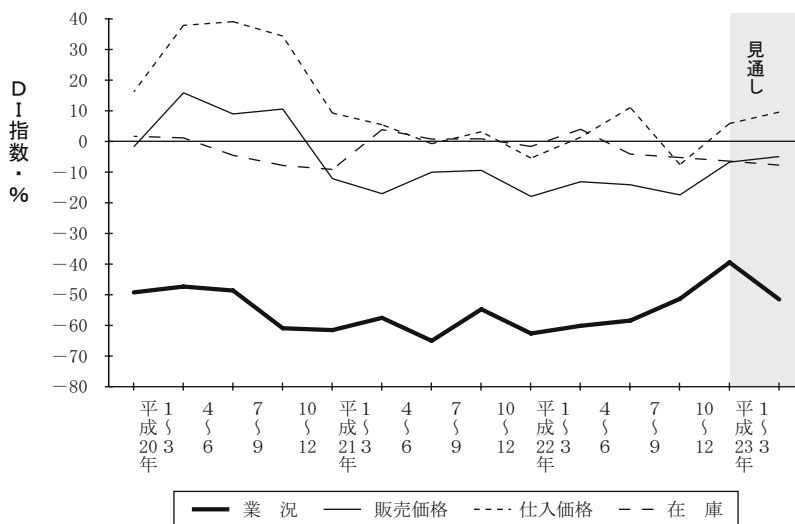
調査員のコメント

- クリスマスシーズンにより、ケーキ等の売上増加を期待している。しかし、大手コンビニエンスストアやデパート等との競争は年々激しくなっている。(菓子販売業)
- たばこ増税の影響で今期売上大幅に減少した。(たばこ販売業)

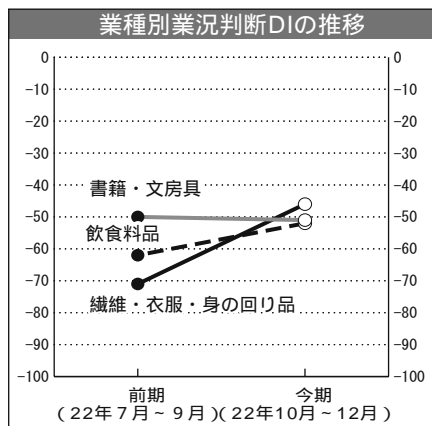
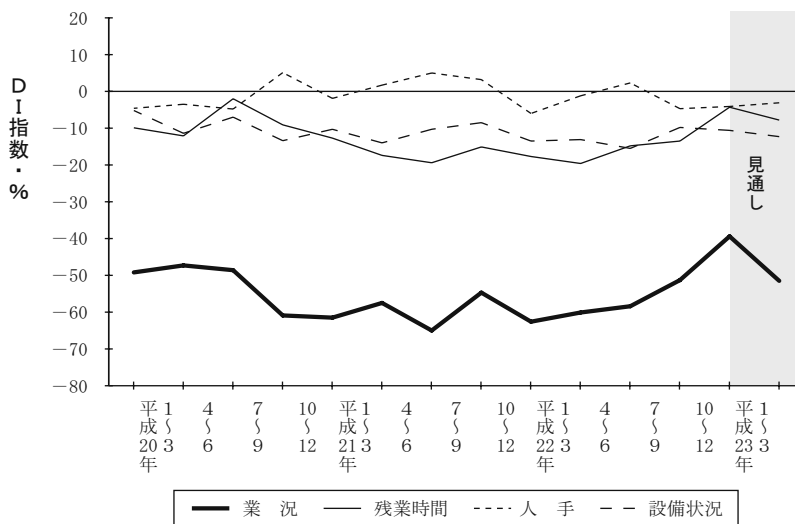
景況の推移



主な指標の動き



残業、人手、設備状況



順位	問題点	割合
1位	売上の停滞・減少(1)	59%
2位	同業者間の競争の激化(3)	37%
3位	利幅の縮小(4)	31%

順位	施策	割合
1位	経費を節減する(1)	64%
2位	品揃えを改善する	37%
3位	売れ筋商品を取り扱う(3)	31%

\*( )は前回順位